

教育行政執行方針

※内容は一部を要約しています。
全文は市ホームページに掲載しています。

「地域の協働による家庭教育の推進」

子どもは家庭を基盤として、地域や学校など、様々な場所や人との関わりの中で成長していくものであり、家庭における子育てをしっかりと支えることが必要となっています。



「次代を担う人材の育成と地域とともにある学校づくりの推進」

令和4年4月に「子育て世代包括支援センター」を設置し、安心して子どもを産み育てられるよう取り組みます。

近年、全国的に増加している児童虐待について、教育・福祉・保健・医療など、関係機関や地域との連携を強化し、児童虐待の未然防止はもちろん、虐待の早期発見、早期対応に取り組みます。

令和4年4月から本市初となる「幼保連携型認定こども園稚内鈴蘭幼稚園・保育園」が開設されるほか、公立保育所の再編により、低年齢児枠を拡大して、保育所の待機児童ゼロの実現を図ります。

キユムラの構築を推進します。

市内中学校改築の基本設計が間もなく完成し、実施設計に着手しますが、義務教育学校への移行については、関係者と十分協議し、その実現を図ります。

「市民の学びを支える地域づくり」

子育て平和都市宣言のもと、長年、学校・家庭・地域が協働して推進してきた子育て運動等を基盤として、学校運営協議会を組織し、「コミュニティ・スクールの実現を目指します。」

「風ぐるわかかい」は、新たにWi-Fi環境を整備し、利便性を高めるとともに、各団体や個人一人ひとりに、最も適した学習機会を提供します。

青少年科学館では、内容の充実を図るとともに、プラネタリウムのドーム内に360度デジタル映像を映し出すことが可能なプロジェクターを導入し、科学を楽しみながら学ぶことができる取り組みを行います。

また、ノシヤップ寒流水族館では、水棲生物の生態系を学べるパネルの設置や、身近に見て、楽しく学べる環境づくりに取り組むと

もに、SNSを活用し情報発信を行います。

「まちの魅力を活かした文化・スポーツ活動の推進」

新型コロナウイルス感染症の影響により、各分野の活動が大きく制限されてきましたが、コロナ禍でも、感染症対策を講じながら、文化・スポーツ活動が推進されるよう取り組みます。

本市に残る歴史的建造物の保存と普及活動のため、民間団体の活動に対して支援するとともに、市の文化財指定を検討します。

目的に応じた多様なスポーツやレクリエーションの機会を提供する、「総合型地域スポーツクラブ」を令和4年度中に設立し、様々なスポーツを愛好する市民が、スポーツを楽しめる場づくりを支援します。

市内中学校の改築に伴い、宝来庭球場を廃止し、緑庭球場を硬式・軟式テニスのどちらにも対応できるように改修するほか、老朽化が進んでいるスポーツ施設については、施設の統廃合や大規模改修などを計画的に行い、安心してスポーツ活動ができるよう、取り組みを進めます。

一般行政報告

※内容は一部を要約しています。
全文は市ホームページに掲載しています。

令和4年稚内市成人式典の開催について

1月9日、サフィールホテル稚内において、稚内市成人式典を挙行し、全市を挙げてお祝いしたところで

す。

改正民法の施行により、成年年齢が18歳へ引き下げられることに伴い、令和5年からは、新たに「稚内市20歳の集い」と名称を改め、これまでと同様に、20歳になる皆さんを対象とする祝賀行事を実施し、次代を担う若者たちが集い、故郷稚内を盛り上げ、未来に向かって活躍していただけるよう、お祝いの場にしていきたいと考えています。

行なった医療従事者はすでに完了しており、高齢者施設等の入所者・従事者についても、2月25日に完了する予定です。

一般の65歳以上の方は、保健福祉センターで行う集団接種を2月1日から、市内各医療機関で行う個別接種を2月22日から、それぞれ開始しました。

そのような中、1月末、国から「高齢者以外の対象者も2回目からの接種間隔を6か月に短縮可能」とする旨の通知があったことから、医師会や薬剤師会と再度調整し、2月22日から、集団接種の休日実施あるいは一日あたりの接種人数を増やし、スケジュールの前後しをを行ったところです。

全国で検査業務を展開している「株式会社木下グループ」と協定を締結し、道内初となる行政連携型の「新型コロナウイルス検査所」を、ポートサービスセンターに開設しました。

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う各給付金の執行状況について

子育て世帯や学生を対象とした支援の状況は、子育て世帯への臨時特別給付金については、児童手当を受給している世帯への給付を終え、現在、高校生のみ養育している世帯や公務員世帯について、申請のあった世帯から順に給付を行っており、2月24日現在で、対象者の約9割、2204世帯へ給付しています。

また、離婚などにより、給付されていない方についても、先般、新たに対象とされたことから、速やかに給付できるよう手続きを進めているところです。

なお、19歳以上の学生に対する市の独自支援については、2月24日現在で、対



新型コロナウイルスワクチン3回目接種の進捗状況と新型コロナウイルス検査所の開設について

新型コロナウイルスワクチンの3回目接種については、2回目の接種を最優先で